



工事店様用

保 存

# 玄関戸用電気錠 システムベーシック 施工マニュアル

## 警告

- 本製品には消費者の皆様へ安全な製品をお届けする意味で、重要な取り付けに関する説明書が付いております。当製品の取り付け前に、必ず説明書を読み十分理解したうえで取り付けを行なってください。
- 説明書に従わなかった場合、重大な事故に結びつくことがあります。

## はじめに

このたびは、電気錠システムをご採用いただきありがとうございます。  
お客様に末永く満足していただくためにも、このマニュアルにより正しい取付け  
および動作の確認をして下さい。

なお、このマニュアルはセットの各部の取付け結線の仕方およびシステム全体  
としての動作の説明がしてあります。ご不明な点などありましたら最寄りのトス  
テム株式会社の営業所にお問合せ下さい。

## 目 次

1. 安全について	2
2. リモコンシステム概要	3
3. 施工手順とお願い	4
4. 枠タイプ別配線引き出し位置	5～6
5. 配線引き出し部 木加工	7～8
6. 点検ボックスへの引き出し方法	9
7. 使用部品一覧	10
8. 接続方法	11～12
9. 取付方法	13～15
10. 施工後の確認	16～20
11. こんな場合には	21～22
12. 調整方法	23
13. 外観寸法図	24～25
14. 定格	26
15. 配線色別信号内容	27～28

# 1. 安全について

この取り付け説明書および製品の表示では安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。その内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告用語	意味
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
<b>お願い</b>	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障等につながる場合に用います。

## 警告

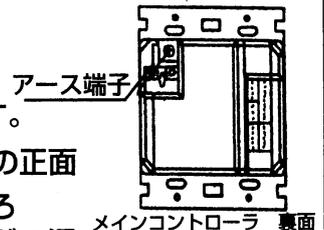
- チャイム線など既設の配線には交流 100V が通電されている場合があります。その配線を利用すると機器の破損および感電の原因となります。
- 機器を改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源を入れる前に、誤配線、ショート等がないことを確認してください。火災、感電の原因となることがあります。
- 機器に液体（水、ジュース、薬品等）が入ったり、ぬらさないようにしてください。火災、感電の原因となります。
- 傷ついた電源コードは使用しないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。

## 注意

- 振動、衝撃の多い場所におかないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

## お願い

- 電源を入れた状態で配線、取り付け、結線をしないでください。故障の原因となることがあります。
- メインコントローラのアース端子には、必ずアース（D種接地）工事を行なってください。アース（D種接地）工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部及び機器間のノイズにより誤動作の原因となります。
- このシステムには、電源線が直結式の製品が含まれています。結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- 次の場所での設置は避けてください。故障の原因となることがあります。
  - ・暖房機器およびボイラー等の火気の近くなど温度が上昇するところ
  - ・鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）などのかかる恐れのあるところ
  - ・コネクターは“カチッ”という手ごたえがあるまでしっかり差し込んでください。差し込みが浅いと動作不良の原因となります。
  - ・冷凍倉庫内、クーラーの正面などの温度が低いところ
  - ・浴室、地下室、温室などの湿度の高いところ

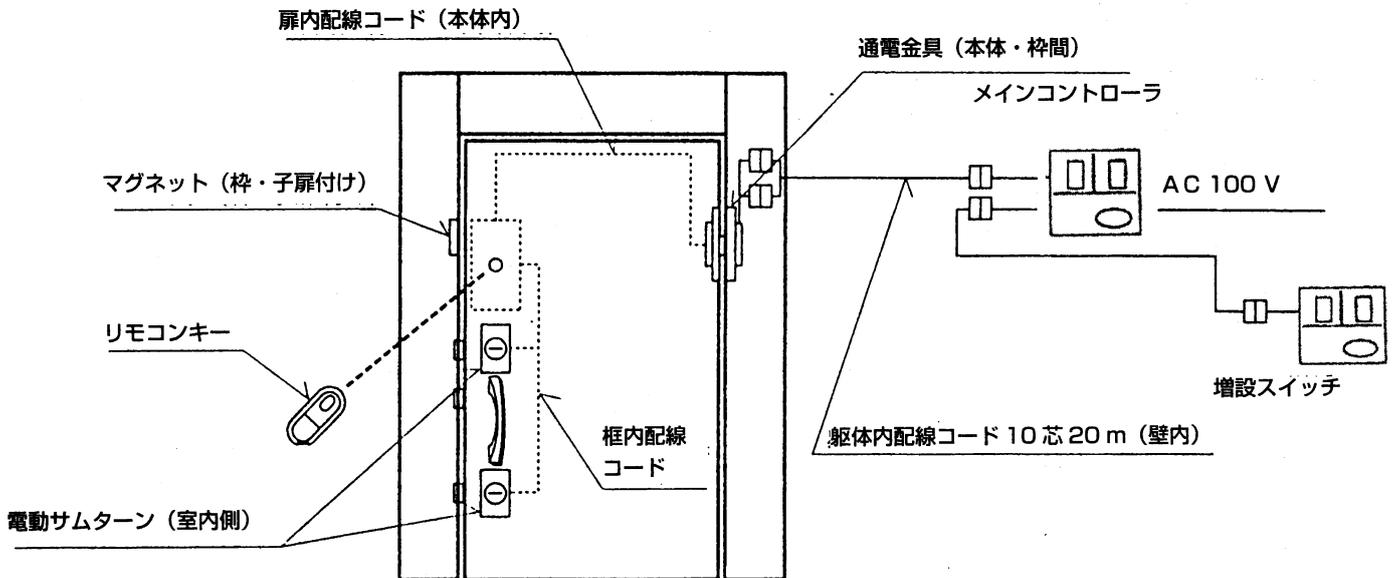


・施工中は必ず手で施解錠してください。自動施錠した場合、閉め出される可能性があります。

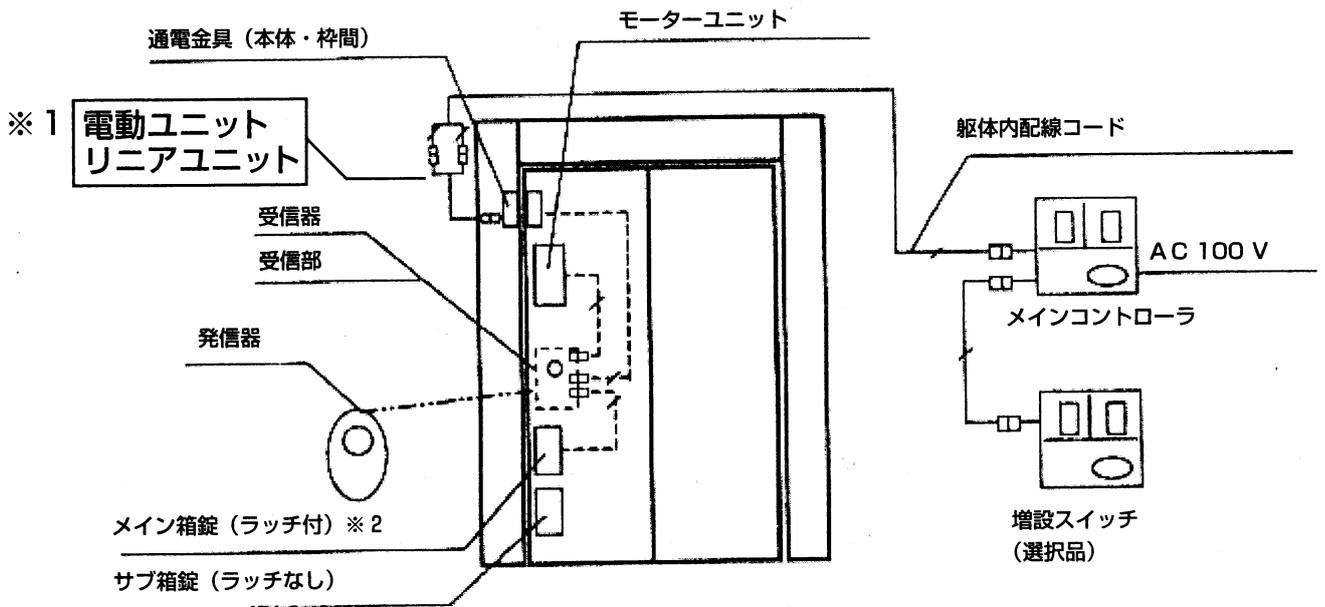
## 2. リモコンシステム概要

システム全体の名称

### A. 玄関ドアの場合



### B. 玄関引戸の場合



#### ※1 ●k4 シリーズ電動引戸の場合

電動ユニットの接続は寺岡オートドア (株) にて責任施工となります

- エスクーブリニアオートスライドの場合  
リニアユニットの接続は電気錠システム同様、現場接続となります

#### ※2

k4 シリーズ電動引戸、リニアオートスライドの場合はラッチなしとなります

### 3. 施工手順とお願い

電気錠付玄関戸は従来の玄関戸とは異なります。先にご留意点を申し上げます。

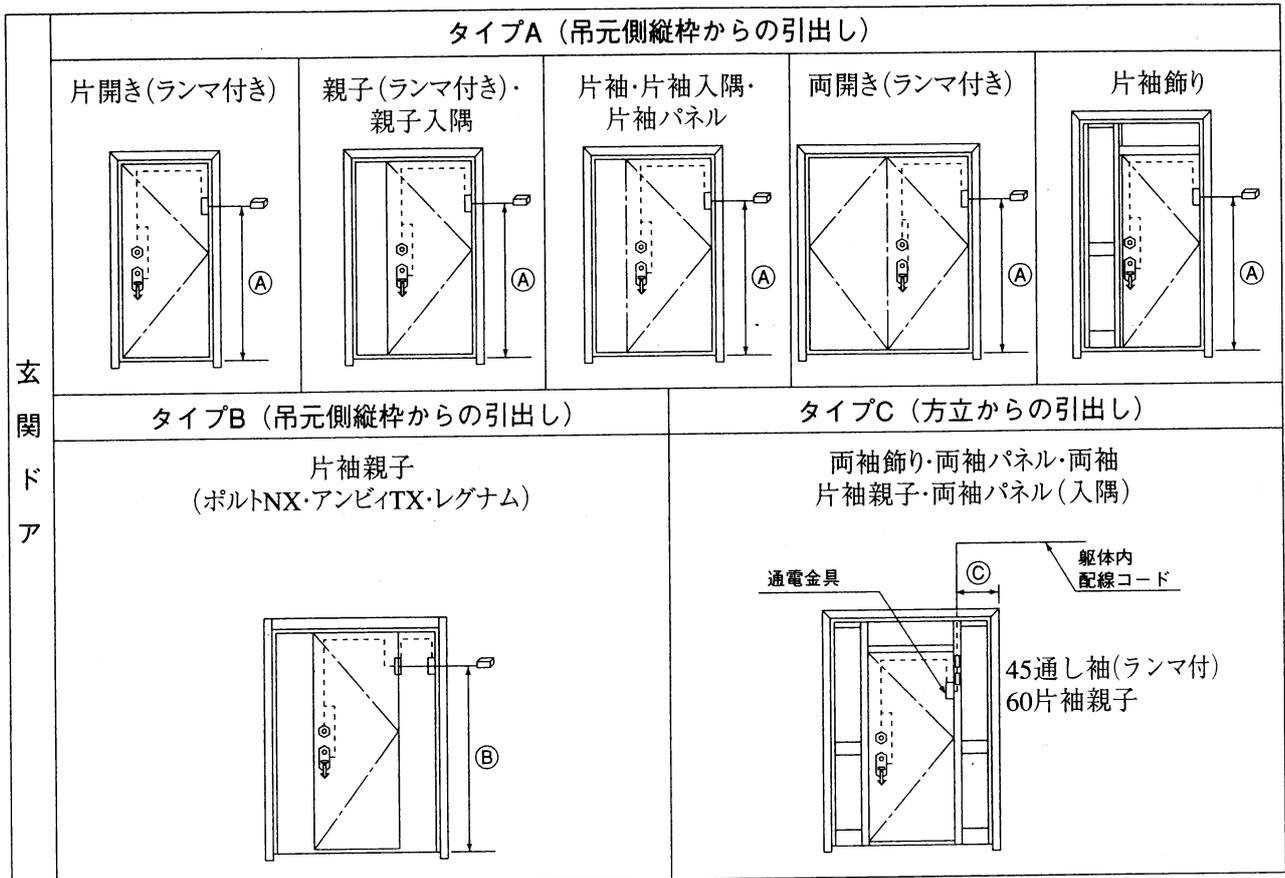
1. 枠、本体、子扉、袖は、電気錠付専用になっているかご確認ください。
2. 電気錠配線工事は、内装工事をする前に必ず、電気工事店様に御依頼ください。
  - ・玄関戸から各機器までの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事、埋込みボックスの取り付けが必要となります。
  - ・電動引戸の場合、電動ユニットの施工について寺岡オートドア（株）との打合せが必要になります。また、電動ユニットまでの電源配線が必要になります。
3. お施主様、建築設計者様と必ず打ち合わせをしてください。
  - ・躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
  - ・システム系統図、配線図を作成し、メインコントローラや増設スイッチの設置したい場所を決めてください。

### 設計・施工工程モデル

建築工程（在来工法）	電気錠システム施工工程
<p>お施主様との打ち合わせ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>建築設計</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>サッシ取り付け</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>電気配線工事</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>現地調査</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>内装工事</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>電気器具の取付</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自動用工事</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>竣工</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム設置場所の決定</li> <li>・システム系統図の作成…各機器の最大接続距離は26ページを参照ください。</li> <li>・システム配線図の作成</li> <li>・システム用玄関戸の取付…接続コード（基本セット同梱）を電気工事店様にお渡しください。</li> <li>・玄関戸枠まわりの配線用木加工…7～8ページを参照ください。</li> <li>・電気配線工事…接続コードはコネクター付でオス・メスの区別があります。接続コードの端に付いているラベルに従って配線してください。逆に配線すると、接続出来ません。 （・点検ボックスの取付）…枠のタイプにより取付をおすすめします。9ページを参照ください。</li> <li>・現地調査…k4シリーズ電動引戸の場合のみ電動ユニットを取り付ける場合、配線の確認、電源スイッチが取付けられているかを確認してください。</li> <li>・各機器の取付……………13～15ページをご覧ください。</li> <li>・結線……………11～12ページをご覧ください。</li> <li>・自動用工事…k4シリーズ電動引戸の場合のみ電動ユニットは寺岡オートドア（株）にて責任取付けになります。</li> <li>・動作確認……………16～20ページ施工後の動作確認に従って確認してください。</li> </ul>

## 4. 枠タイプ別配線引き出し位置

### A. 玄関ドアの場合

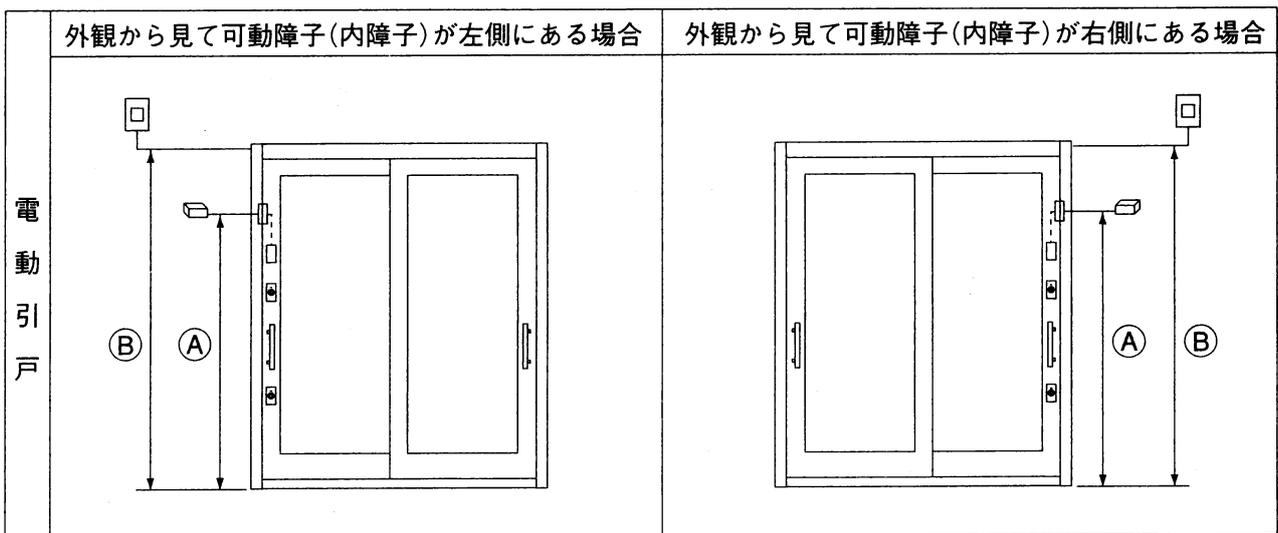
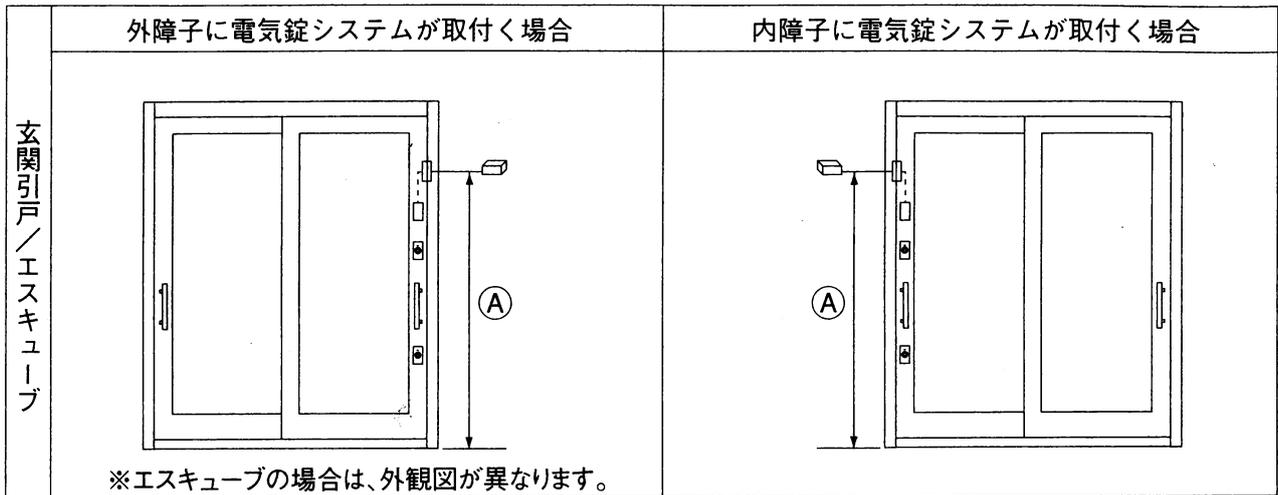


(注) ①、②、③は、枠基本寸法からの寸法で表記してあります。

[配線引き出し位置寸法表]

商品名	寸法	①	②	③
(ポルトNX・アンビィTX・レグナム)		1,952	1,952	—
エスキューブ	片開き・片袖・片袖入隅	1,654	—	—
	両袖	—	—	163.5
アスティ	片開き・親子・両開き	1,536	—	—
	片袖親子	—	—	393.5
グランザEX フォルマEX マデラードEX	片開き(ランマ付き)・親子(ランマ付き) 親子入隅・両開き	1,630	—	—
グランザ フォルマ マデラード プレナスS セルバ	片開き(ランマ付き)・親子(ランマ付き) 親子入隅(ランマ付き)・両開き(ランマ付き) 片袖飾り・片袖パネル	1,654	—	—
プレナスS	片袖親子	—	—	415
	両袖パネル・両袖飾り	—	—	364

## B. 玄関引戸の場合



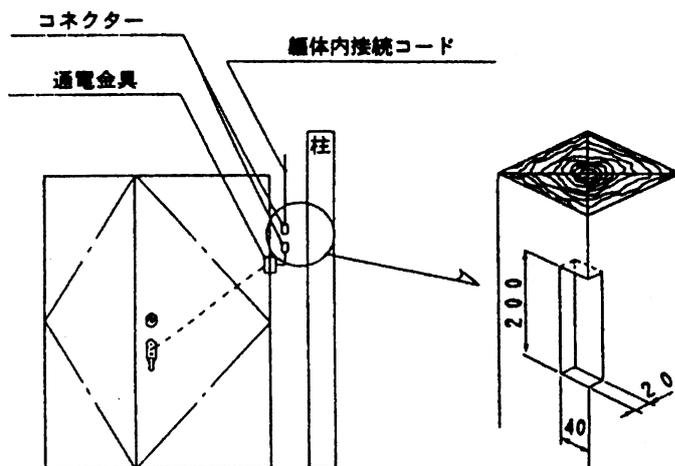
[配線引き出し位置寸法表]

商品名	寸法	Ⓐ	Ⓑ
断熱玄関引戸 k3・k4シリーズ		1,650	2,300 (特注時：H-57) H：基本寸法
エスキューブ (リニアオートスライド含む)		2,050	—
断熱玄関引戸 PGシリーズ		1,694	—

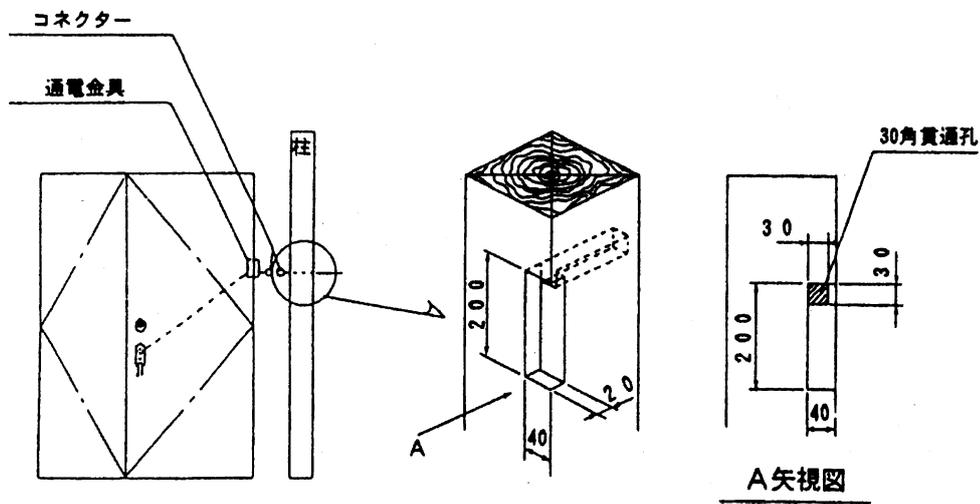
## 5. 配線引き出し部 木加工

### A. 玄関ドアの場合

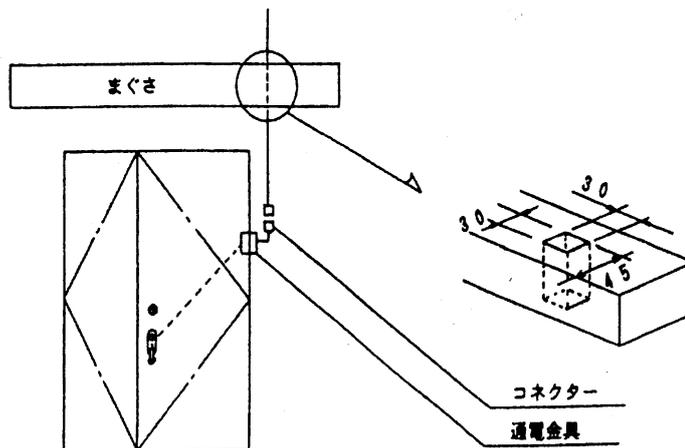
#### ①. 吊元側縦枠から上枠側へコードを通線する場合



#### ②. 吊元側縦枠から柱を貫通し、コードを通線する場合

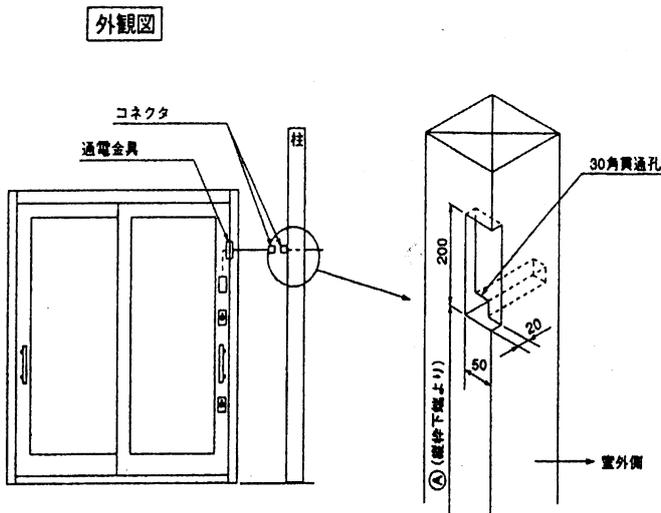


#### ③. 上枠からまぐさを貫通しコードを通線する場合

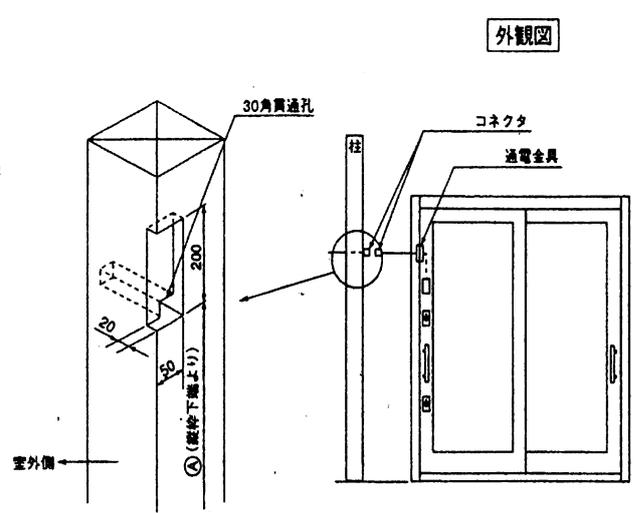


## B-1. 玄関引戸／エスキューブの場合

### ①. 外障子に通電金具がある場合



### ②. 内障子に通電金具がある場合

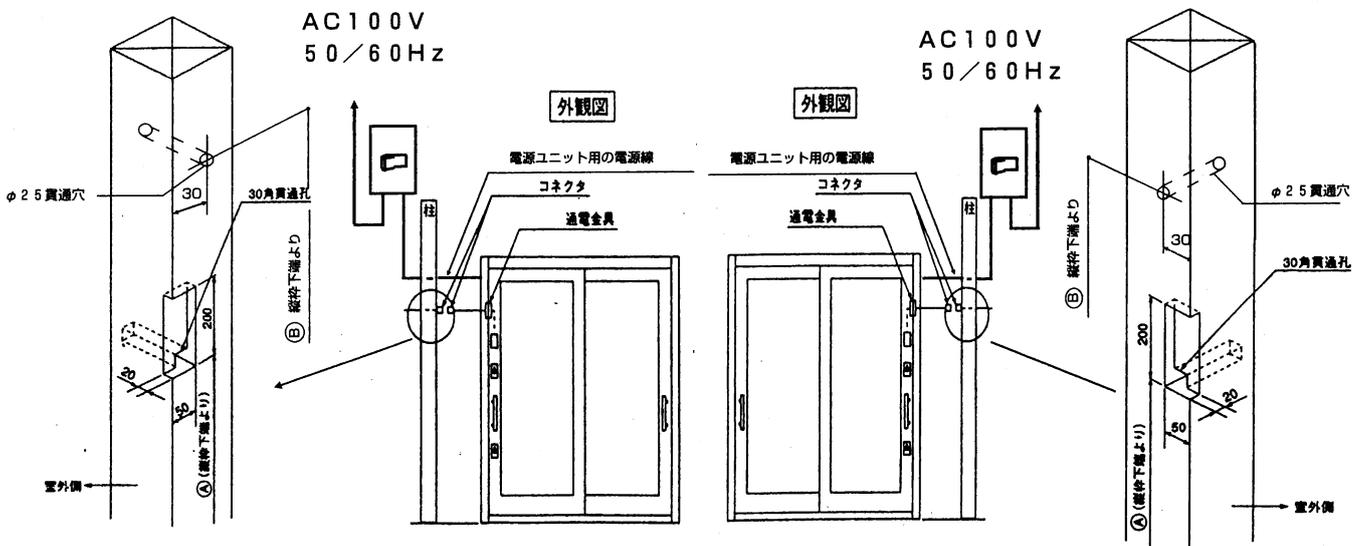


※エスキューブの場合は外觀図が異なりますが、木加工形状は同じです。

## B-2. k4 シリーズ電動引戸の場合

### ①. 外觀から見て、可動障子（内障子）が左側にある場合

### ②. 外觀から見て、可動障子（内障子）が右側にある場合



## 6. 点検ボックスへの引き出し方法

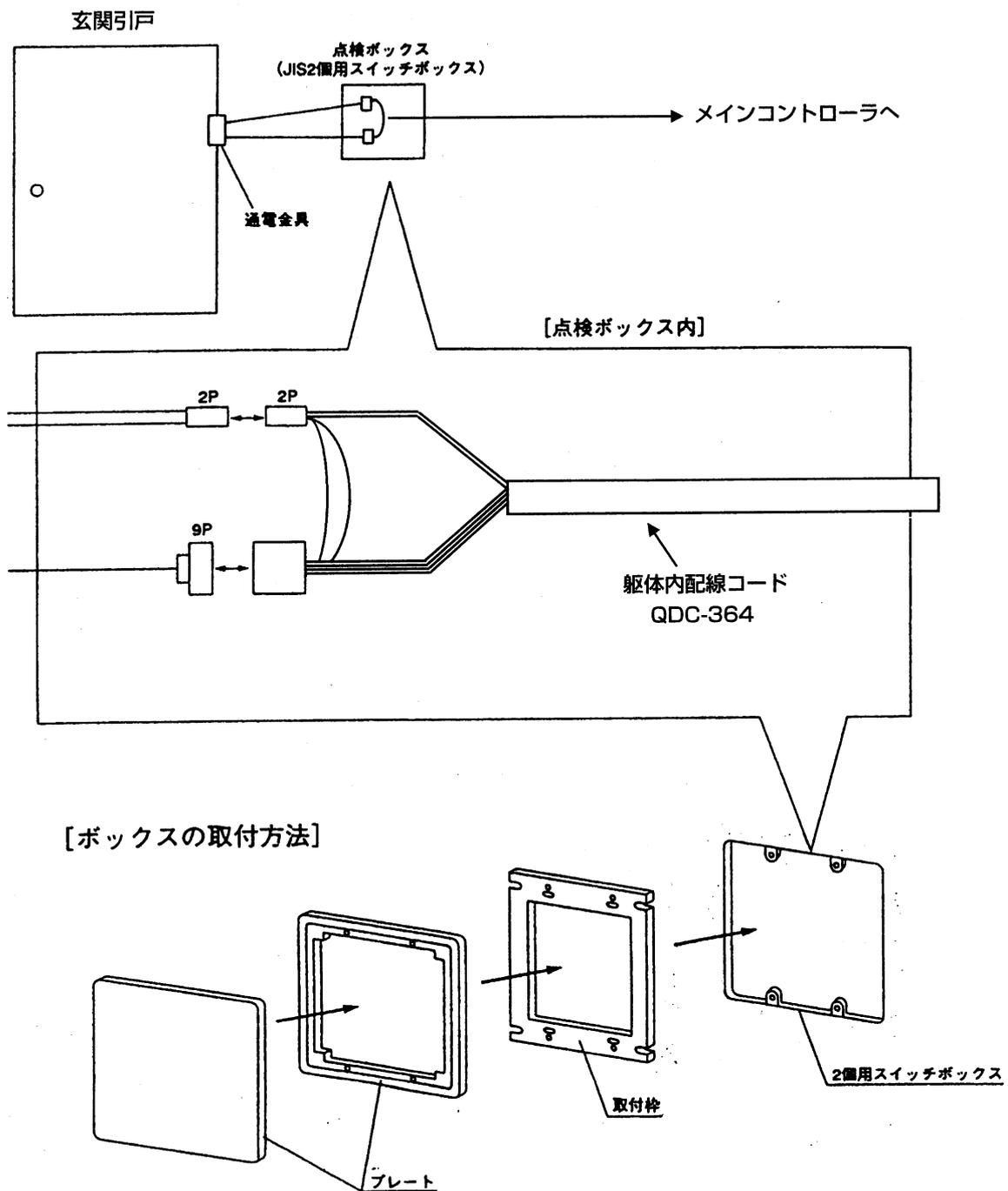
- 玄関引戸のみ点検ボックスの取付けが必要です。下記に従って取り付けてください。  
P. 11 ~ 12 に従い結線してください。

### ■点検ボックスの取付

(施工後のメンテナンスを容易にするために必要です)

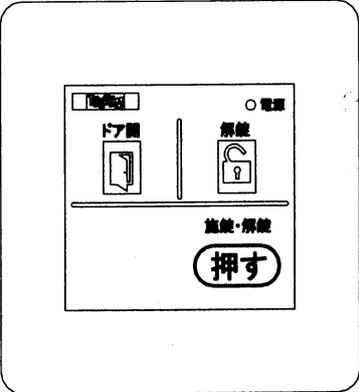
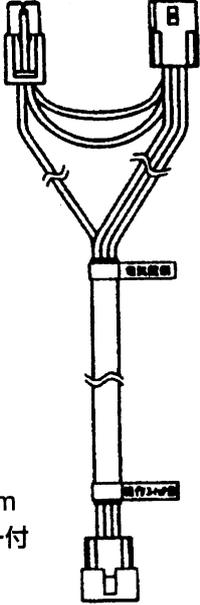
→事前に工事店様と打ち合わせて設置してください。

JIS2 個用スイッチボックス (現場手配品)



## 7. 使用部品一覧

玄関ドア・引戸共通

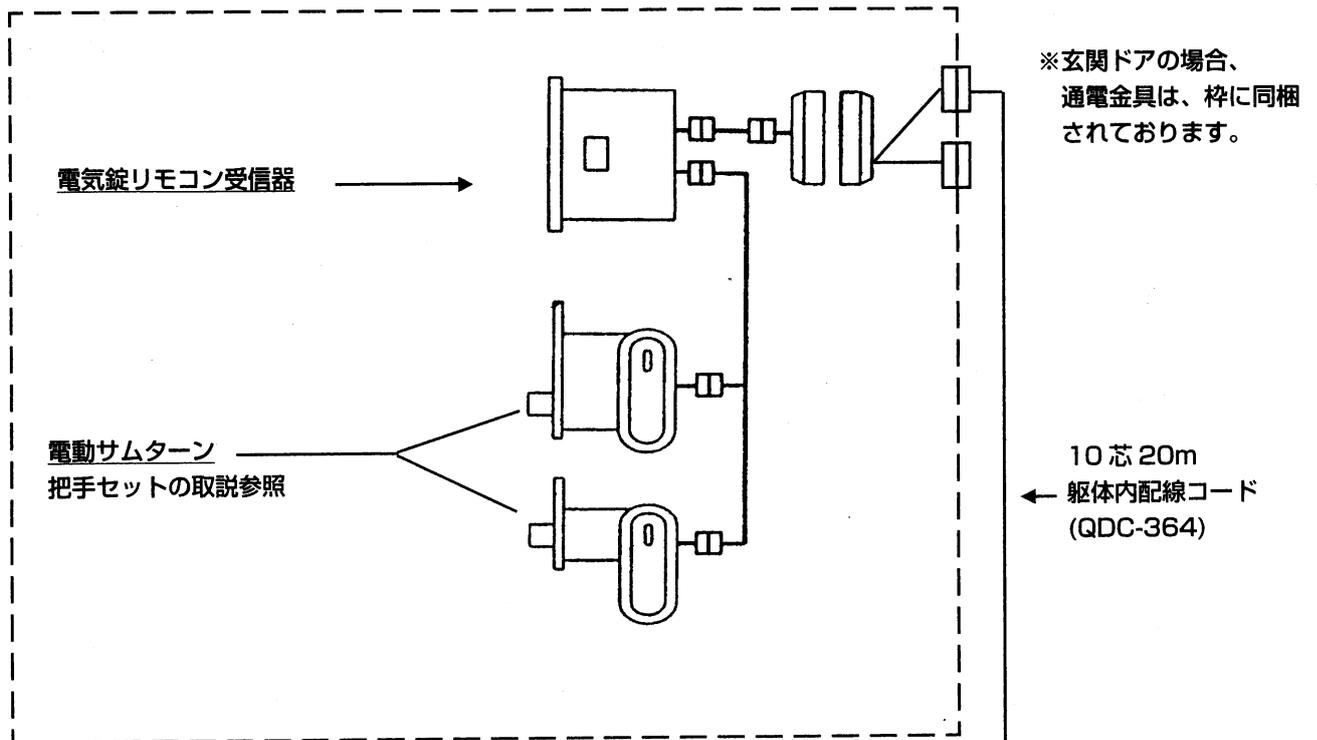
メインコントローラ	躯体内配線コード	取付説明書 取扱説明書
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体</li> <li>・フルカラープレート1セット</li> <li>・サラネジ M4 X 25 X 4 本</li> <li>・丸木ネジ φ 4.1 X 16 X 4 本</li> </ul>	 <p>10芯 20m コネクター付 1本</p>	

選択品(別売)で次の商品が用意されております。ご希望の場合には、  
最寄りのトステム(株)営業所へお問い合わせください。

1. 増設スイッチセット (B-DASZ751)…… 2台まで増設できます。
2. 延長コード (QDC-592)……………メインコントローラ ←→ 電気錠付玄関戸間の延長用
3. 増設用コード (QDC-365)……………メインコントローラ ←→ 増設スイッチ間の延長用

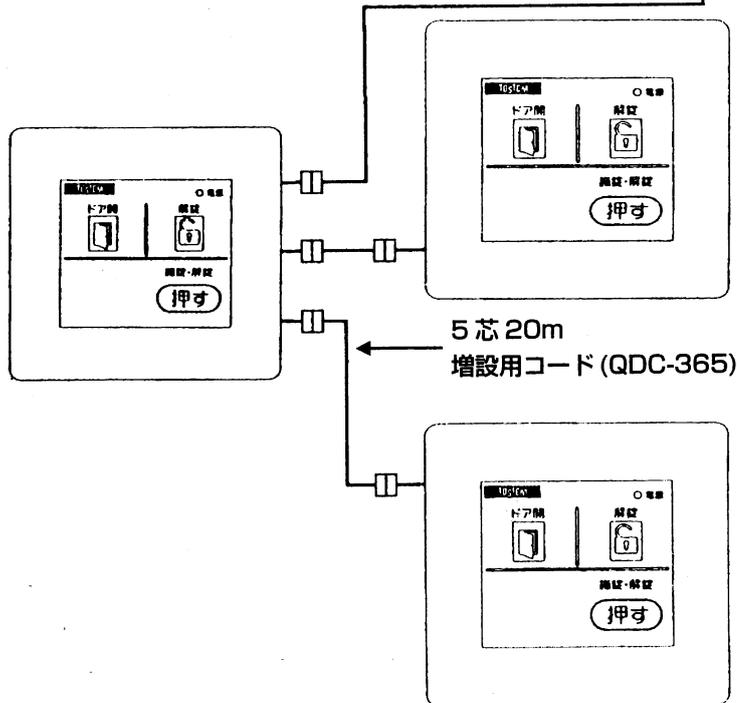
## 8. 接続方法

### A. 玄関ドアの場合



### メインコントローラ (QDE-934)

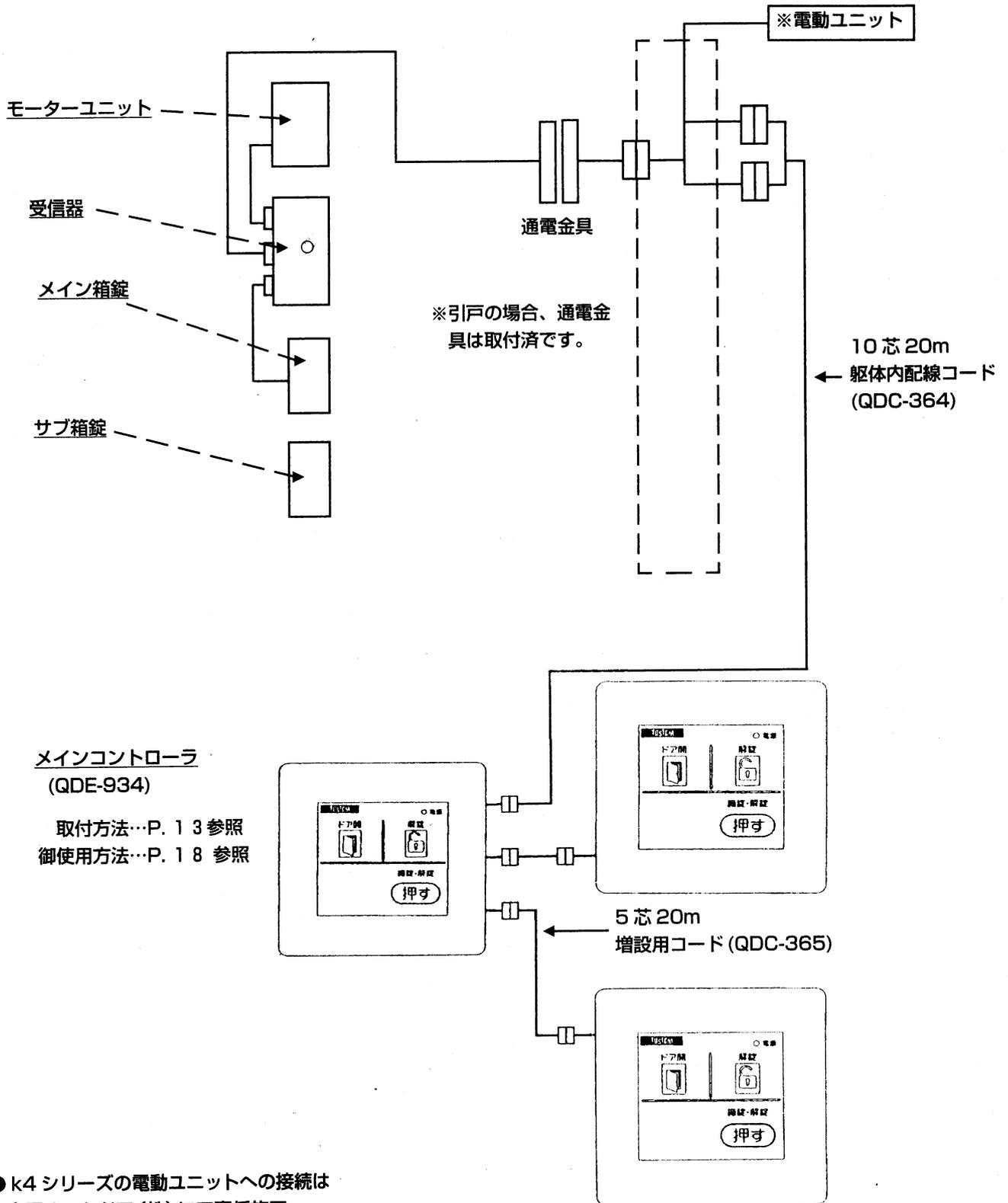
取付方法…P. 13 参照  
御使用方法…P. 18 参照



### 増設スイッチ (選択品) (QDC-363)

取付方法…P. 15 参照  
御使用方法…P. 20 参照

## B. 玄関引戸の場合



- k4 シリーズの電動ユニットへの接続は寺岡オートドア (株) にて責任施工
- リニアユニットへの接続は電気錠システム同様、現場接続となります。詳細は、リニアユニットに同梱されているリニアスライドセット取付け説明書を参照してください。

増設スイッチ (選択品)  
(QDC-363)

取付方法…P. 15 参照  
御使用方法…P. 20 参照

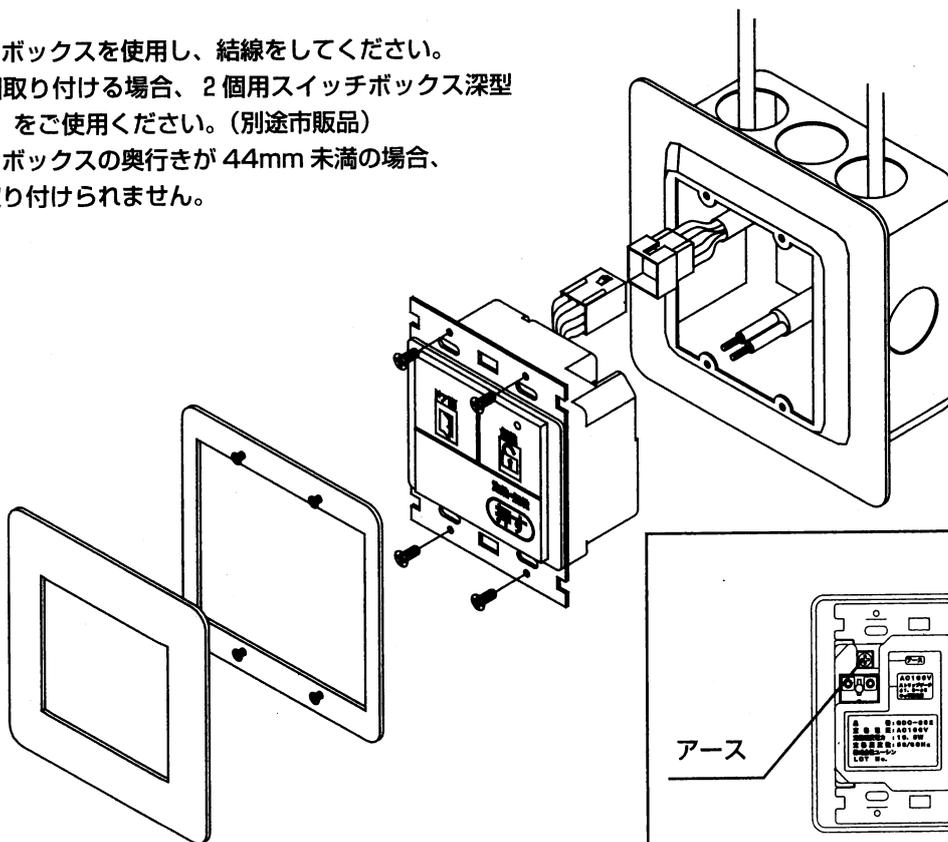
## 9. 取付方法

### ①メインコントローラ

■スイッチボックスを使用し、結線をしてください。

●本機1個取り付ける場合、2個用スイッチボックス深型（カバー付）をご使用ください。（別途市販品）

※スイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、本機は取り付けられません。



アース（D種接地）工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部及び機器間のノイズにより誤動作の原因となります。

アース

■メインコントローラ本体裏面

※必ず機器のアース端子にD種接地工事をおこなってください。

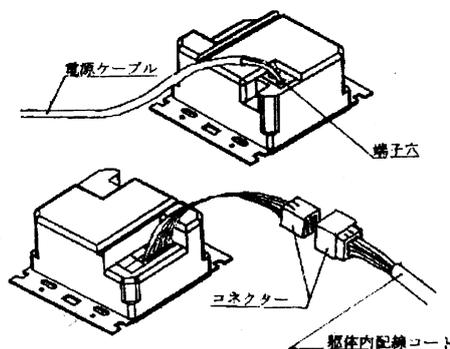
### ○ケーブルの接続

・電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきします。メインコントローラ本体裏側の端子穴に電源ケーブルを結線します。

・躯体内配線コードのコネクターをメインコントローラ本体から出ているコネクターに接続します。この場合、コネクターについている突起がきちんと入るまで押し込んでください。

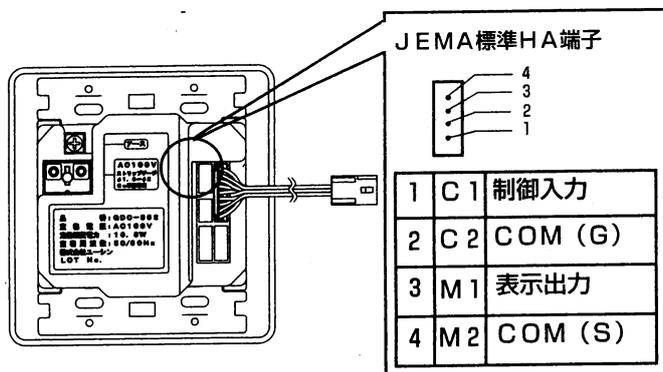
※余分な躯体内配線コードは壁内できちんと固定してください。

※躯体内配線コードの長さが足りない場合、20mの延長コードを用意しております。



### ■JEMA 標準 HA 端子について

・他社の HA 機器と接続する場合は JEMA 標準 HA 端子を使用してください。但し、コネクターは他社 HA 機器に付属されている物をご使用ください。

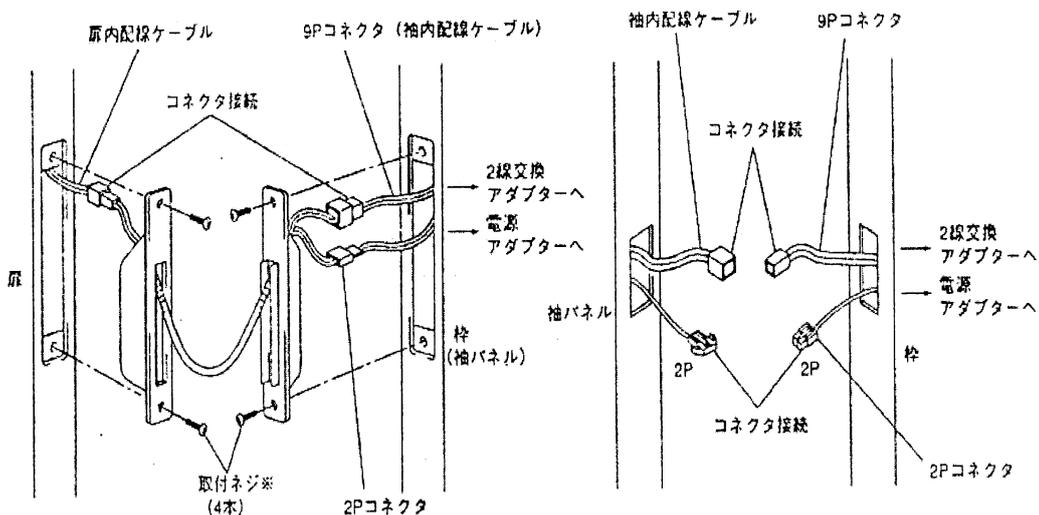


## ②通電金具（玄関ドアの場合のみ）

※玄関引戸の場合、通電金具は枠障子に取付済です

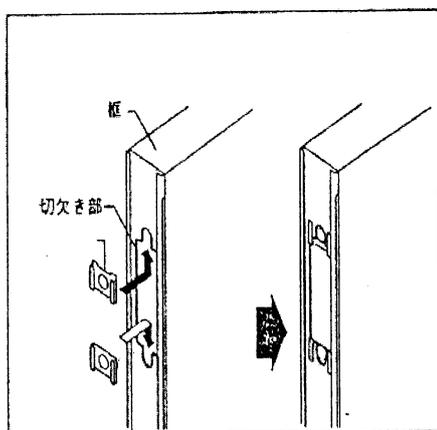
扉から出ている扉内配線ケーブルのネクタと、扉側通電金具のネクタを接続し、ケーブルを扉の中へ押し込んで、通電金具を取付けネジ2本で扉に取り付けてください。同様に縦枠（袖パネル）内のネクタと、枠側の通電金具のネクタを接続し、枠（袖パネル）に通電金具を取り付けてください。

※ 60片袖親子タイプの時は、扉・袖パネル間のみ通電金具の接続となり、袖パネル、枠間の接続には使いません。袖パネルから出ているケーブルのネクタと枠内のネクタを接続し、ケーブルを枠内に押し込んでから、袖パネルを枠に取り付けてください。



枠パネル・枠間の接続  
(60片袖親子タイプ)

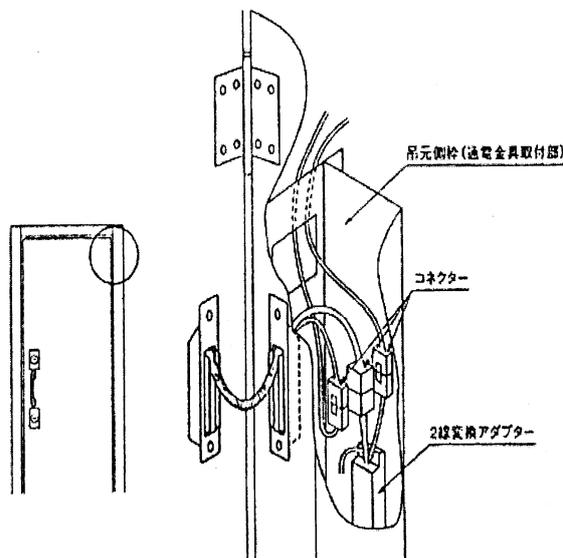
通電金具に裏板が同梱されている商品は、裏板を下記の要領で取り付けてください。



### 結線注意事項

#### ※配線時の注意

メンテナンスの時、2線交換アダプターやコネクタを引き出せるように、結線は下図のように枠材の内部で行ってください。

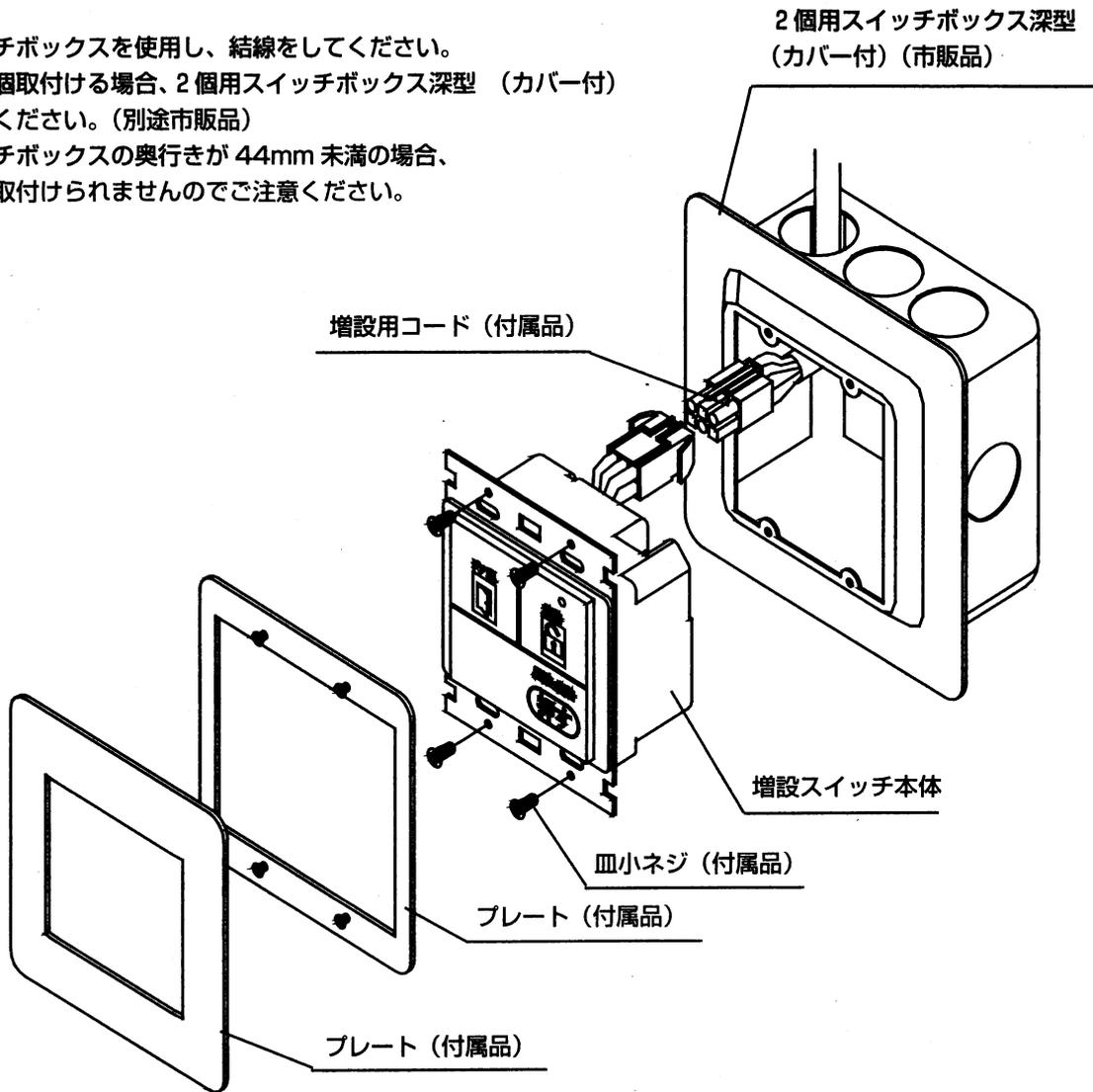


### ③増設部品（選択部品）

■スイッチボックスを使用し、結線をしてください。

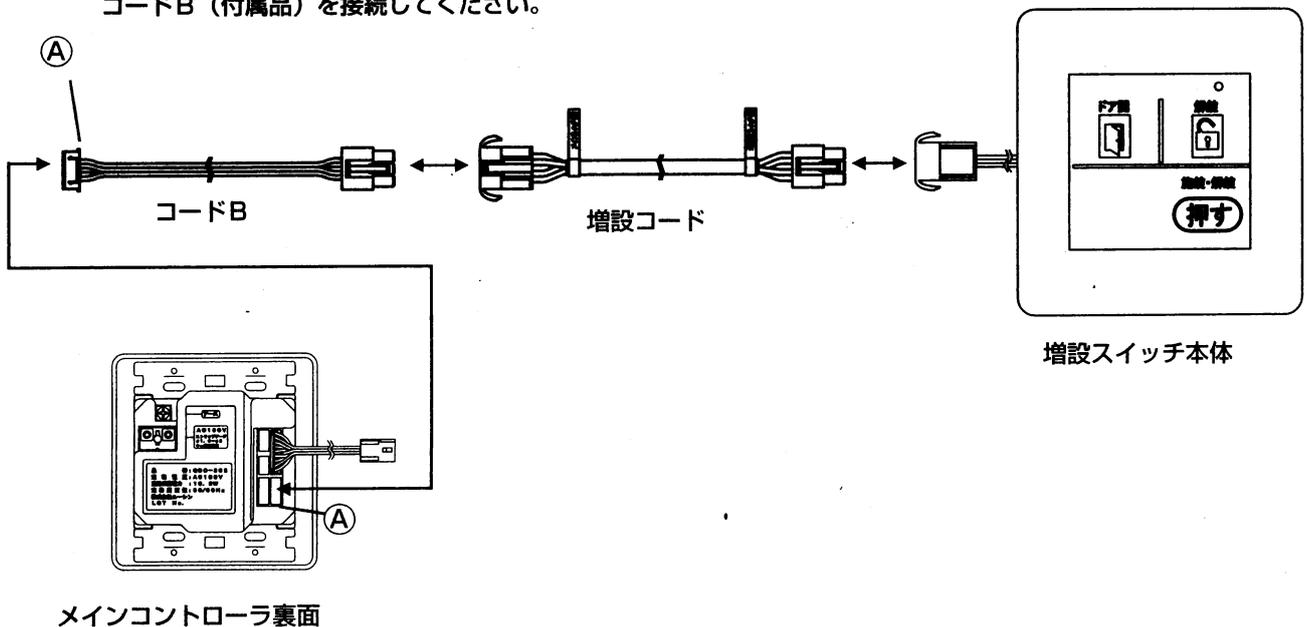
●本機1個取付ける場合、2個用スイッチボックス深型（カバー付）  
をご使用ください。（別途市販品）

※スイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、  
本機は取付けられませんのでご注意ください。



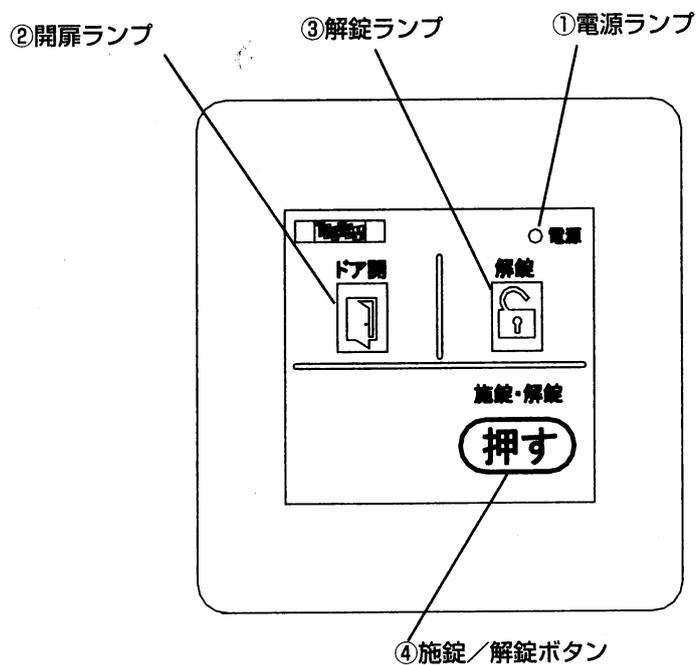
#### ■ケーブルの接続

●下図のように増設スイッチとメインコントローラの間、増設用コード（付属品）・  
コードB（付属品）を接続してください。



# 10. 施工後の確認

## ①メインコントローラ

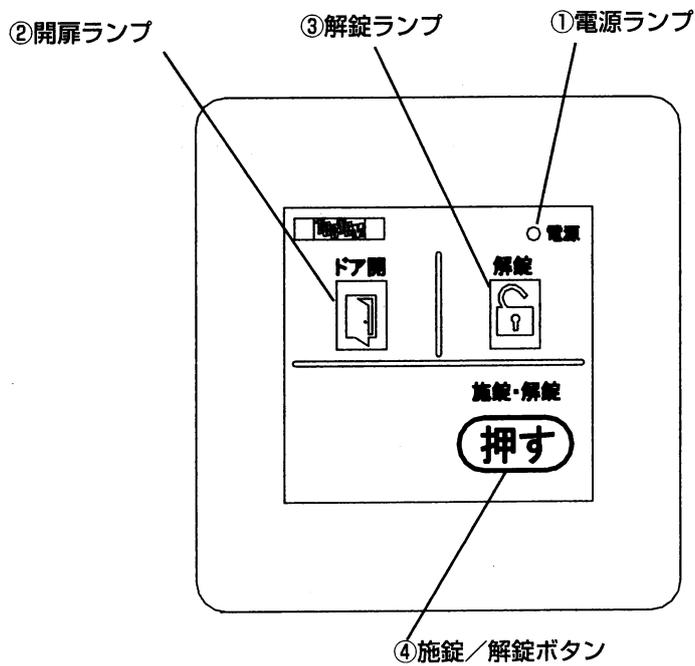


メインコントローラ

	名称	操作・表示
①	電源ランプ	電源が入っている時に点灯します。
②	開扉ランプ	扉が開いている時に点灯します。
③	解錠ランプ	扉が解錠されている時に点灯します。
④	施錠/解錠ボタン	扉を施錠・解錠する時に押します。

※開扉ランプが点灯している場合は、施錠/解錠の操作はできません。

②増設スイッチ（選択部品）



増設スイッチ

	名称	操作・表示
①	電源ランプ	電源が入っている時に点灯します。
②	開扉ランプ	扉が開いている時に点灯します。
③	解錠ランプ	扉が解錠されている時に点灯します。
④	施錠/解錠ボタン	扉を施錠・解錠する時に押します。

※開扉ランプが点灯している場合は、施錠/解錠の操作はできません。

# 作動の確認

## ①. メインコントローラからの操作

A. 解錠ボタンによる操作				
操作手順	操作前	施解錠ボタンを押す 施錠・解錠 <b>押す</b>	扉を開ける ※電動引戸・リニアオートの場合 自動開扉	扉を閉める ※電動引戸・リニアオートの場合 自動閉扉
表示の状態	 	解錠ランプ (赤色で点灯)  	ドア開ランプ・解錠ランプ (赤色で点灯)  	ドア開ランプ・解錠ランプ消灯  
電気錠の状態	施錠	解錠	解錠	扉を閉めると自動的に施錠

- メインロック・サブロックは連動して作動しますが、解錠ランプはメインロックの状態を表示している為、手動で操作した場合、サブロックが施錠状態でも解錠ランプが点灯します。
- 解錠操作をして30秒以上扉を開け放したとき→“ピー”という警告音が扉を閉めるまで鳴り続けます。

B. 手動で解錠したときの施錠操作		
操作手順	操作前	施解錠ボタンを押す 施錠・解錠 <b>押す</b>
表示の状態	解錠ランプ (赤色で点灯)  	解錠ランプ消灯  
電気錠の状態	解錠	施錠

### ◎停電になったときの状態

- 電源ランプが消灯します。
- リモコン操作による施錠 / 解錠はできません。キーまたはサムターンで操作してください。
- キーまたはサムターンで操作するまでは、電気錠は停電前のままです。
- 電源が復帰してもドアの状態は停電前の状態のままです。

## C. 警報機能について

メインコントローラから警告音が鳴る場合は以下の原因が考えられます。

### 1. メインコントローラで解錠し、扉を30秒以上開け放した場合

- ピーという警告音が鳴る → 扉を最後まで閉めてください

### 2. メインロックが施錠できない場合

- 枠と扉の間に異物（小石等）がはさまって  
扉が最後まで閉まらない
  - ストライクの穴に異物が入っている
- 異物を取り除いてから  
扉を最後まで閉めてください
- 枠・扉の取付け（建てつけ）の不具合で  
扉が最後まで閉まらない。
  - ストライクの取り付け位置が正しくない。
- 最寄りのトステム（株）の  
営業所にお問合わせください

このような状態で遠隔操作をしようとするとき、ピーという警告音が鳴ります。

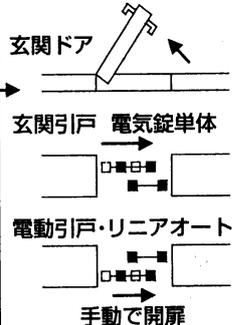
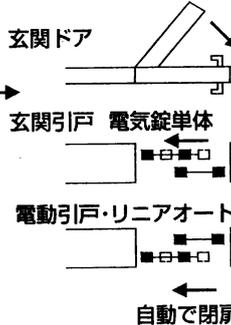
#### 警告音の止め方

施解錠ボタンを押せば、警告音は鳴り止みます。

施錠・解錠

**押す**

## ②手動の解錠と扉の開閉操作

サムターンからの操作				
操作手順	操作前	鍵、サムターンで電気錠を解錠する	扉を開ける 	扉を閉める 
	電気錠の状態	施錠	解錠	解錠のまま

- 再び施錠するには鍵・サムターンを回してください。（リモコンキー・メインコントローラでも施錠できます。）
- 鍵・サムターンで解錠すると、扉を閉めても自動施錠されず、解錠のままとなります。
- リニアオートスライドの場合、手動で解錠操作をすると引戸が閉まっても自動施錠はされませんので、手動でサムターンツマミを操作して施錠します。（この時枠に当てて4秒以内に施錠するようにしてください。解錠状態のまま4秒以上経過すると、通電金具の反発で自動で開いてしまいます。）

### ③. 増設スイッチの操作

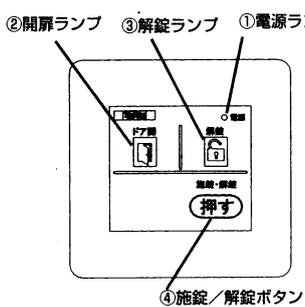
A. 解錠ボタンによる操作				
操作手順	操作前	施解錠ボタンを押す 施錠・解錠 <b>押す</b>	扉を開ける ※電動引戸・リニアオートの場合 自動開扉	扉を閉める ※電動引戸・リニアオートの場合 自動閉扉
表示の状態	 	 	 	 
電気錠の状態	施錠	解錠	解錠	扉を閉めると自動的に施錠

- メインロック・サブロックは連動して作動しますが、解錠ランプはメインロックの状態を表示している為、手動で操作した場合、サブロックが施錠状態でも解錠ランプが点灯します。
- 解錠操作をして30秒以上扉を開け放したとき→“ピー”という警告音が扉を閉めるまで鳴り続けます。

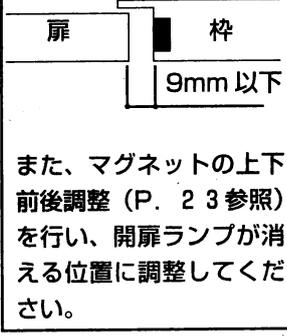
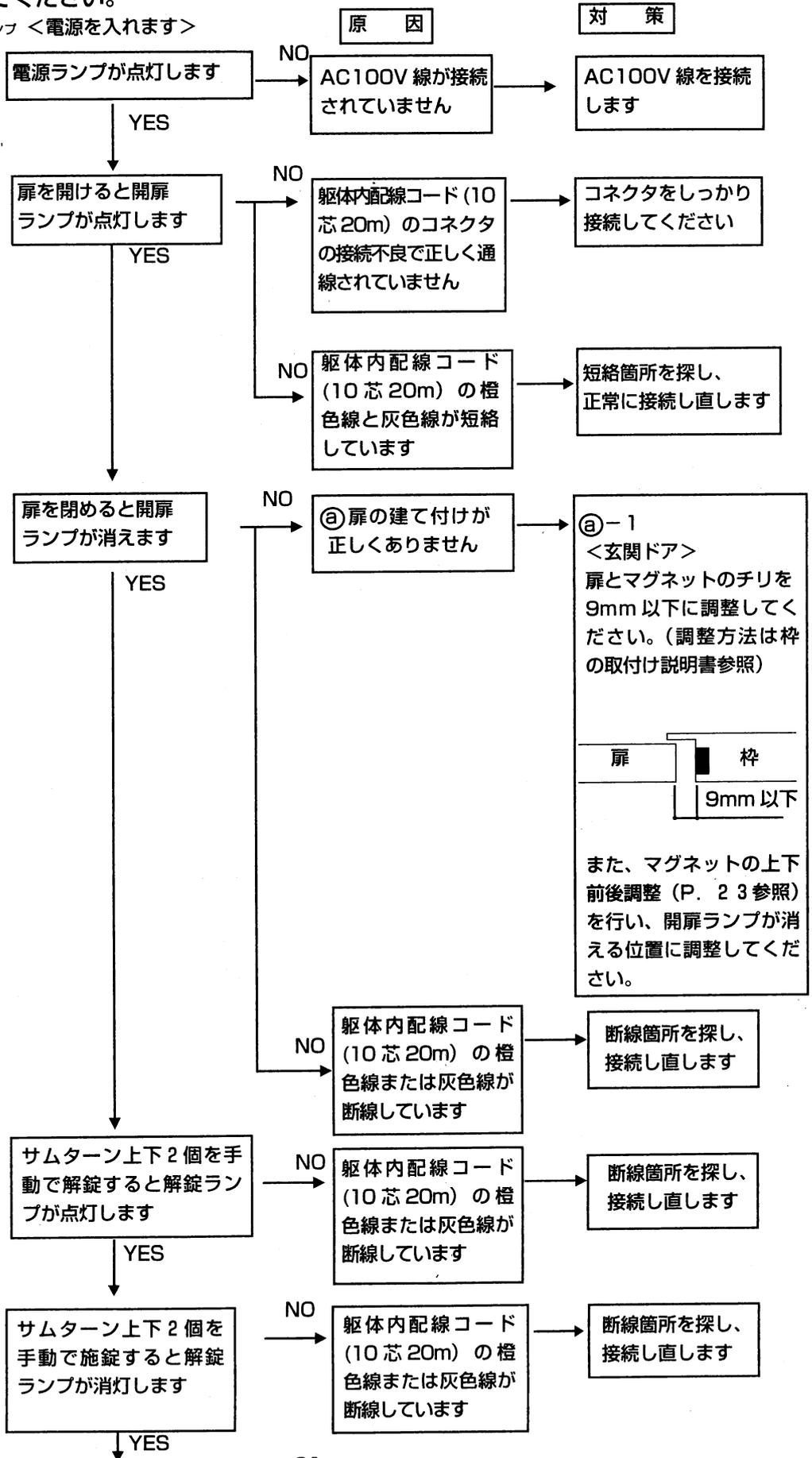
B. 手動で解錠したときの施錠操作		
操作手順	操作前	施解錠ボタンを押す 施錠・解錠 <b>押す</b>
表示の状態	解錠ランプ(赤色で点灯)  	解錠ランプ消灯  
電気錠の状態	解錠	施錠

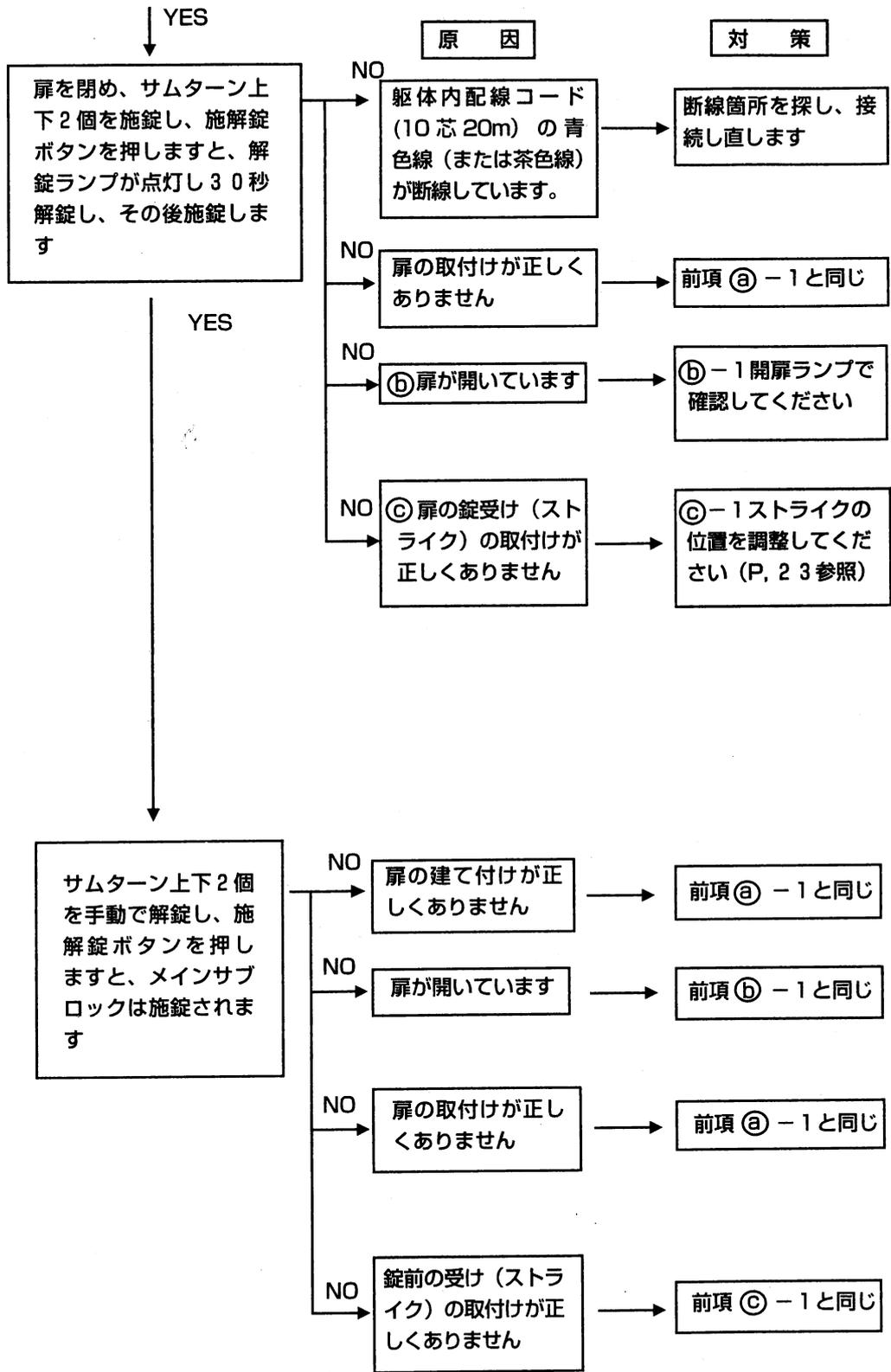
# 11. こんな場合には

メインコントローラ：動作確認の前に本体の建付け調整および錠前受け（ストライク）の調整（P.23 参照）を行い、手動にてロックの施錠確認を行ってください。



- ① 電源ランプ
- ② 開扉ランプ
- ③ 解錠ランプ
- ④ 施錠・解錠ボタン





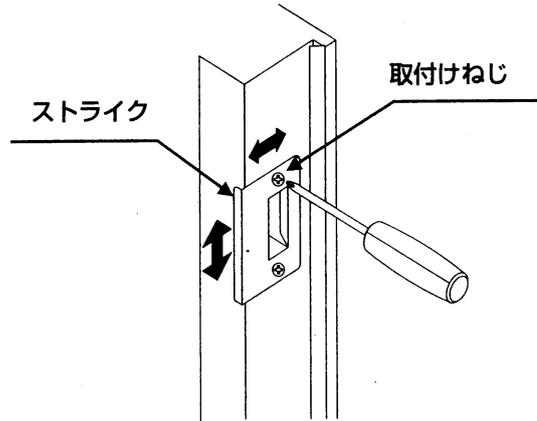
## 12. 調整方法

### ■ストライク調整方法

#### A. 玄関ドアの場合

※取付けねじは外さないでください

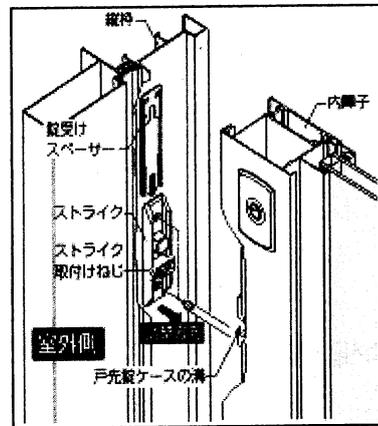
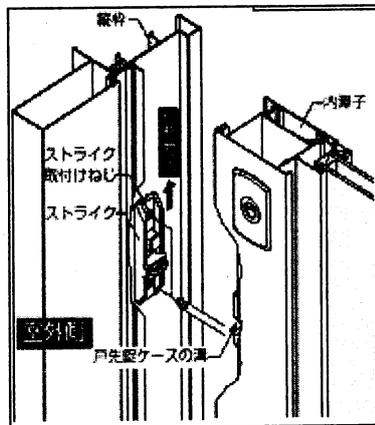
- ・取付けネジをゆるめて上下前後に調整した後、ネジをしめ固定してください。
- ※詳しい調整方法は枠の取付け説明書を参照してください。



#### B. 玄関引戸の場合

- ・上方向の調整  
ネジをゆるめ、ストライクを上方向に調整してください。

- ・出方向の調整  
ネジをゆるめ、錠受けスペーサー（厚さ1mm、枠同梱）を枠とストライクの間差し込んでください。

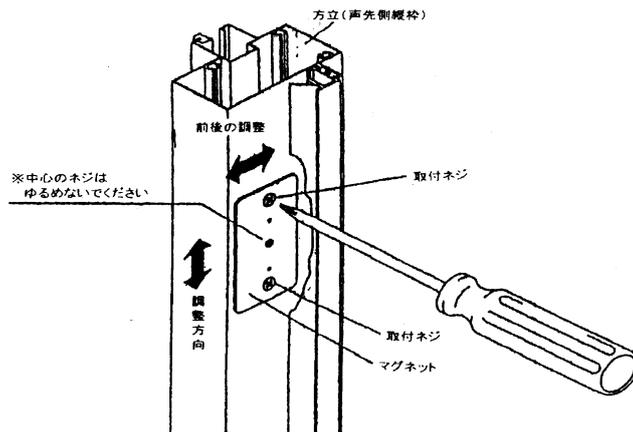


※詳しい調整方法は、枠の取付け説明書を参照してください。

### ■マグネット調整方法

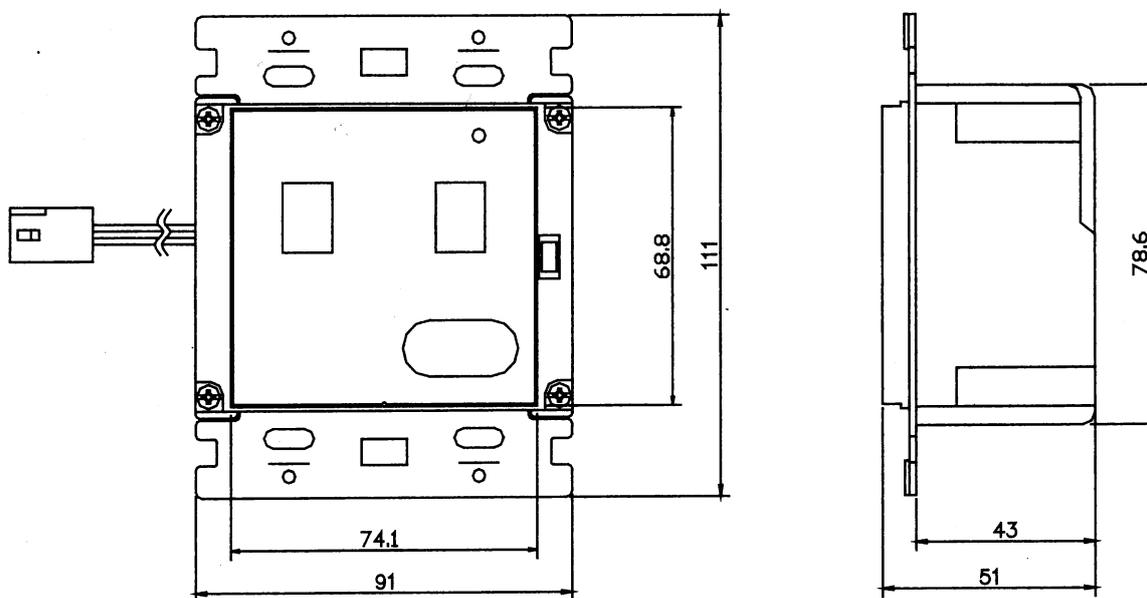
玄関ドアの場合のみ（玄関引戸にはありません）

- ・取付けネジをゆるめて、上下、前後に調整した後、ネジをしめ固定してください。

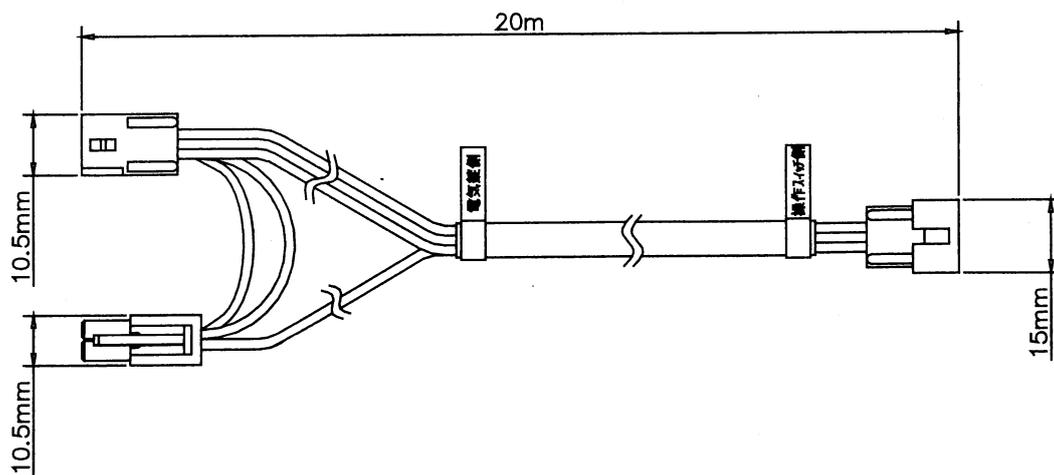


# 13. 外観寸法図

## ●メインコントローラ

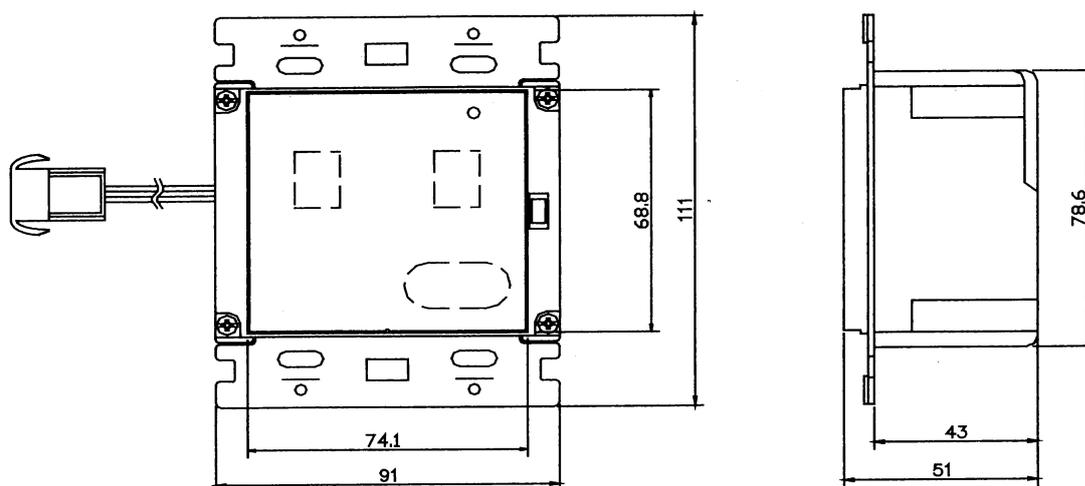


## ●躯体内配線コード

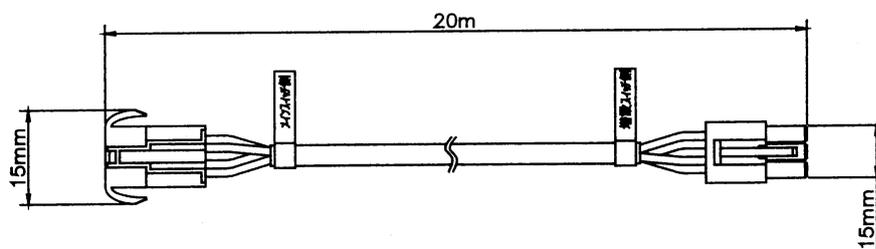


■増設スイッチセット (選択部品)

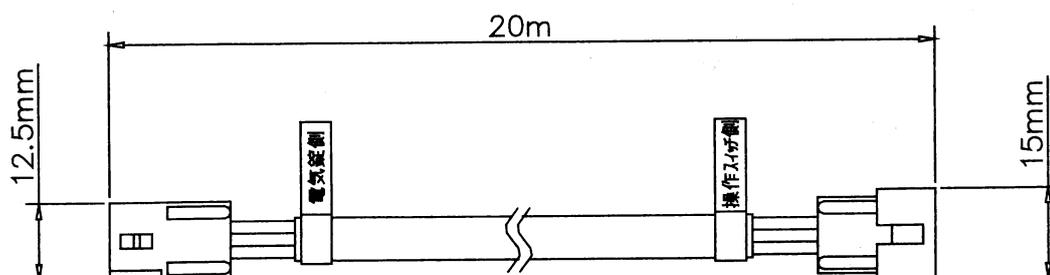
●増設スイッチ



●増設コード



■延長コード (選択部品)



## 14. 定格

### 1. メインコントローラ (QDE-934)

電源電圧 : AC100V 50/60Hz

消費電力 : 10.8W(最大)

配線数・通達距離

メインコントローラ	-	電気錠	10線	0.3mm線	で40mまで
メインコントローラ	-	増設スイッチ	5線	0.3mm線	で40mまで

色調 : 本体……ミルキーホワイト

使用周囲温度範囲 : -10℃ ~ 50℃

使用周囲湿度範囲 : 20 ~ 90%RH

使用範囲 : 一般家庭

### 2. 電気錠リモコン受信器

仕様

名称	定格	
電源	電圧 DC12V	電源容量 0.5A 以上
モーター駆動信号	電圧 DC24V	電流 10mA
メイン錠解錠信号	電圧 DC24V	電流 100mA(max)
メイン錠施錠信号		
扉開閉信号		
リード線	L=200m/m コネクタ付 AWG-22 UL1007 耐熱ビニール電線	

### 3. 増設スイッチ (QDC-363)

色調 : ミルキーホワイト

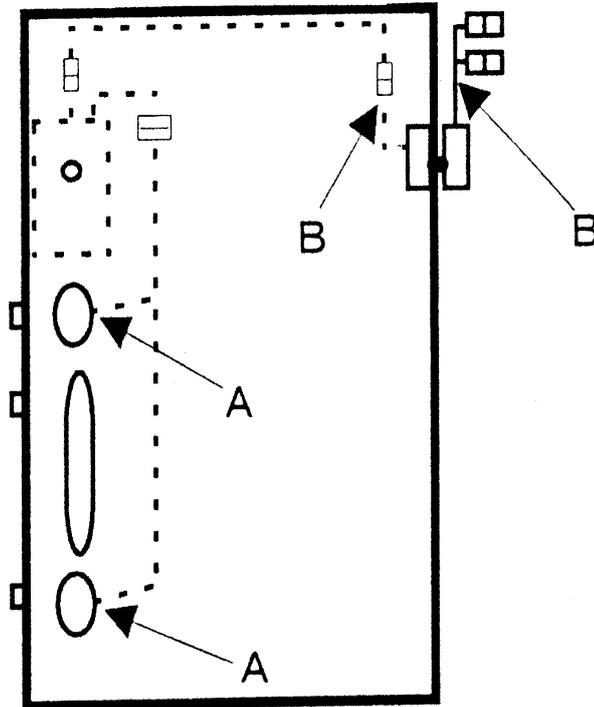
使用周囲温度範囲 : -10℃ ~ 50℃

使用周囲湿度範囲 : 20 ~ 90%RH

使用範囲 : 一般家庭

# 15. 配線色別信号内容

## A. 玄関ドアの場合



A部(電動サムターン取り付け部の信号)

	青	モーター(+時施錠)
	茶	モーター(+時解錠)
	黄	解錠信号(解錠時ON)
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号(施錠時ON)

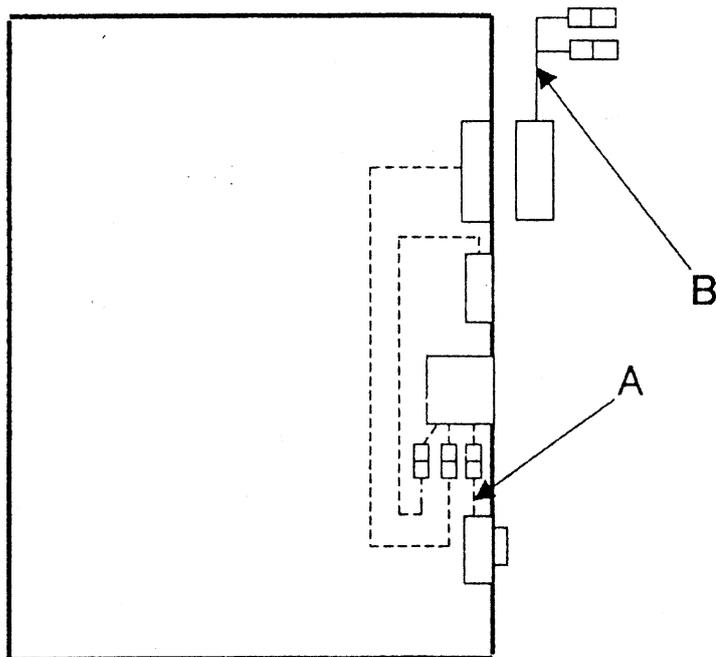
※メインロック、サブロックとも同じ信号です。

B部(通電金具部の信号)

	灰	電源(+12V)
	緑	電源用GND
	青	モーター(+時施錠)
	茶	モーター(+時解錠)
	黄	解錠信号(解錠時ON)
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号(施錠時ON)
	白	扉開閉信号(閉時ON)
	橙	扉開閉信号用GND
	紫	空き

※枠側、扉側とも同じ信号です。

## B. 玄関引戸／エスキューブの場合



### A部(受信機各配線信号)

X 端子[ジャンクションSW取付用]

Y 端子[モーターユニット取付用]

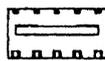
Z 端子[戸先錠取付用]



1 2 3 4

モレックス:5046-04A

コネクタ端子配列



1 2 3 4 5

モレックス:5046-05A

コネクタ端子配列



1 2 3 4

モレックス:5268-04A

コネクタ端子配列

No.	接続先	線色
1	ユニット電源用+12V	灰
2	ジャンクション入力	緑
3	ジャンクション出力	紫
4	ユニット電源用GND	黒

No.	接続先	線色
1	GND	黒
2	ボリジョン B SW	灰
3	ボリジョン A SW	黒
4	モーター(-)	茶
5	モーター(+)	青

No.	接続先	線色
1	施錠SW	赤
2	解錠SW	黄
3	GND	黒
4	F7SW	白

簡易リモコンは空

### B部(通電金具部の信号)

	灰	電源(+12V)
	緑	電源用GND
	青	モーター(+時施錠)
	茶	モーター(+時解錠)
	黄	解錠信号(解錠時ON)
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号(施錠時ON)
	白	扉開閉信号(閉時ON)
	橙	扉開閉信号用GND
	紫	空き



**トステム株式会社**

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

掲載商品に関する商品相談は  
お客様相談室へ

TEL(03)3638-8181  
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

トステムインターネットホームページ

<http://www.tostem.co.jp/>

その他商品の相談窓口 TEL(03)3638-8181

- 住宅用サッシ・ドア
- ビル用サッシ・スチールドア
- リビング建材(内装建材)
- バスルーム・洗面化粧台・システムキッチン
- エクステリア建材
- 外装建材(サイディング・外壁材)

2004年10月1日発行



商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。商品の色は、印刷の特性上、実物とは多少違うことがありますのでご了承ください。商品の価格は、予告なしに改定する場合がありますのでご了承ください。